

広域避難場所に指定されている芦屋市総合公園において、公園に親んでもらうのにあわせて、防災意識なども高めていただくことを目指し、「春の大園遊会2013」が開催されました。

六甲砂防事務所では、芦屋市の阪神大水害（昭和13年）における被害写真パネルなどの展示を行いました。

概要

日時：平成25年5月19日（日）

10:00～16:00

場所：芦屋市総合公園

主催：阪神園芸グループ芦屋市
総合公園指定管理連合体



○阪神大水害（昭和13年）の被害写真パネルを展示

当日は天気もあまり良くありませんでしたが、子供からお年寄りの方まで多くの方にお集まりいただきました。阪神大水害（昭和13年）の土砂災害による芦屋川周辺の被害の様子や、同じような被害が起こらないように六甲山地で取り組んでいる、砂防えん堤の整備や六甲山系グリーンベルト整備事業などについて説明しました。



阪急芦屋川駅付近の流された線路（阪神大水害）



パネルを見られた方からは、「おばあさんから、『昭和13年の災害の時は大変だった』という話は聞いていたが、この被害写真を見て、あまりの凄さに驚いた。」という感想も聞かれ、「体験談は、身近にある危険を教えてください。ぜひ次の世代にも伝えて下さい。」とお願いしました。



【お問合せ先】

国土交通省 近畿地方整備局
六甲砂防事務所 調査課

〒658-0052 神戸市東灘区住吉東町3-13-15
TEL：078-851-0535

